

# 新型コロナと私たち

子ども・学校・教育・社会



## その3 教育関係以外の団体より

2020年6月10日

民主教育研究所

## 「新型コロナウイルス感染拡大の学生生活への影響調査」の中間結果報告

2020年4月22日

学生アドボカシー・グループ 高等教育無償化プロジェクト FREE

私たち高等教育無償化プロジェクト FREE は、「新型コロナウイルス感染拡大の学生生活への影響調査」を今月9日からインターネットで行い、119の大学、短大、専門学校等から、514人の回答（21日午後10時現在）がありました。現在までにわかったことは以下の通りです。

**1、「家族の収入が減った」「なくなった」学生が4割、「アルバイトの収入が減った」「なくなった」学生が6割など、コロナ禍による経済被害が学生を直撃し、13人に1人が「大学をやめる」ことを検討しはじめている。日本の高学費の負担がさらに重くなっている。**

家計を支えている方の収入・事業・仕事への影響について、「収入が減った」と答えた学生が36.4%、「収入がなくなった」と答えた学生は3.3%でした。現在の日本の学生にとって、アルバイトは学生生活を続けるうえで必須です。回答者の6割が「バイトを生活費に使っている」、17%が「学費に」と回答しています。コロナ禍のなかで、約6割の学生が感染拡大による影響でバイト収入が「減った」（37.4%）ないし「ゼロになった」（23.0%）ことがわかりました。以上の結果、7.8%、13人に1人の学生が大学等をやめることを検討していることがわかりました。

- ・ 「父が自営業をやっているが以前から経営が苦しく、今回のコロナで売り上げが8割減って、以前にも増して経営と生活が苦しくなった。両親は「お金のことは心配せず、しっかり勉強しなさい」と言ってくれるが、個人的には大学を辞めざるを得ないのか不安」（私立大学3年・世帯年収1000万円以上）
- ・ 「来月の生活費が払えない」（国立大学4年・世帯年収380万～500万円）
- ・ 「3月時点でシフトが減らされ収入が激減していたが、緊急事態宣言を受けてアルバイト先が休業した。休業補償を受けられず、このままでは学費が足りなくなる」（国立大学3年・世帯年収500万～600万）
- ・ 「ダブルワークをしていたが両方休業になり、アルバイトには休業手当も出ず収入が1/5になって来月にはゼロになった」（国立大学2年生・世帯年収270万未満）

**2、大学や専門学校での勉学、研究に大きな障害が生まれている**

多くの大学や専門学校で、オンライン授業が行われます。それにより、約2割の学生がパソコンやWi-Fi環境の整備により経済的不安が増えると回答しています。「オンライン授業を落ち着いて受講できる環境がない」と答えた学生は、全体の約33.9%に上ります。

また、実習が中止になったことで資格取得ができるか、研究室や図書館の閉鎖によって研究や卒業論文ができずに卒業できるか不安だという声が寄せられています。

- ・ 「教育学部で卒業要件にあたる介護実習を今年受ける予定だが、今後どうなるのか分からない。また今年取れる単位が減ると（必修が多いため）卒業に関わるので困る」（国立大2年生）
- ・ 「図書館が使えなくて本が読めない。PCがないので図書館で使えないと困る」（私立大2年）
- ・ 「大学生活最後の1年間に予定していた授業、ゼミ、卒業制作、自主制作、サークル、芸術祭、アルバイト、友人との時間全てが制限されたため、悔しい。できることなら半期か1年学事予定をずらしてほしい」（私立大学・美術系4年）
- ・ 「4年後期から留学予定だったが、中止になる可能性もあり、そうすると、卒業しなくてはいけないので、路頭に迷う。」（私立大学4年）

## 新型コロナウイルス感染症の影響から大学・専門学校生を守るための緊急提言

2020年4月22日

学生アドボカシー・グループ 高等教育無償化プロジェクト FREE

新型コロナウイルス感染症の広がりが、学生生活に大きな影響を及ぼしています。高等教育機関と学生・教職員は、政府・自治体の要請にも応え、構内立ち入り禁止や休校措置をとり、感染拡大防止のために努力しています。大学病院もその役割を發揮しています。この事態のなかで、オンライン授業を行うなどの措置が始まっていますが、本来の教育、研究には代替できません。

現在、大学・短大・専門学校等の高等教育機関では約350万人が在籍しています。そもそも政府は、憲法や国際人権規約に基づき、誰もが無償で高等教育を受けられる制度を漸進的に実現する義務を負っています。それにも関わらず学生に高負担を課し続けてきたことが、コロナ禍によって学生の生活状況が苦しくなっている原因でもあります。

私たちは、全国の大学で始まっている学生の署名運動や私たちが行っている「新型コロナ感染拡大の学生生活への影響調査」をもとに、緊急の提言を行います。

- 1、コロナ禍が長期化するなかで、アルバイト収入の減少、家計収入の減少により、大学等を続けることが困難になる学生が大量に生み出されるおそれがあります。現在の国の支援策は対象枠が非常に狭くなっています。中所得層の授業料免除は、国立大学の在校生（一部の大学では新入生も対象）のみとなっています。国の責任で国公私立、学部生、大学院生、留学生問わず、一律の授業料半額免除を求めます。
- 2、学生アルバイトに対する休業補償を求めます。学生アルバイトに対して休業補償がされるよう、政府として必要な政策を取ってください。政府が計画している一人10万円の給付金を日本在留中の他国の留学生、外国籍の学生に支給することを求めます。コロナ禍の長期化に伴い、給付金の継続を求めます。その際、様々な事情を抱えた学生がいることを考慮し給付金は学生個人に支給されるよう求めます。
- 3、オンライン授業に伴う学生の費用負担の補填を求めます。オンライン授業を行う大学・専門学校に対する設備費の補償を求めます。図書館に代わる書籍・資料の貸し出しシステムの整備を各大学が進める際、国として費用補填をおこなってください。
- 4、留学途中で帰国した学生が予定されていた以上の経済的な負担を被っている場合、それを国として補償してください。今年度留学を計画していた学生が引き続き大学等に在学し留学を希望する場合、追加される在学期間の学費等を国として補完する制度を求めます。
- 5、内定の取り消しが行われないよう政府として実効性のある手立てを取ってください。来年3月卒業予定者を採用する企業等に対する支援金をつくるなど、企業等の採用活動が縮小しない対策を講じてください。
- 6、学生のメンタルケア、健康に関する相談窓口体制をつくるよう各大学・専門学校に要請を行ってください。その際、相談体制を確立するための費用を政府として補填してください。
- 7、公演・ライブ・合宿・大会など、学生の課外活動の自粛に伴う経済的負担の補償を求めます。
- 8、現在奨学金を返済している方々に対して、当面1年間は奨学金の返済を猶予し、利息を停止するよう求めます。

9、新型コロナ禍後の高等教育や学生生活の在り方を検討する際には、当事者である学生の参加のもとですすめることを求めます。

現在、各大学・専門学校がオンライン授業を実施していますが、仮にオンライン授業がすべての大学等ですすめられても、本来の教育研究効果を代替できません。さらに、実験・実習・実技・フィールドワークなどもできなくなり、資格の取得や進路に重大な影響がでます。このままでは、「新型コロナに学生生活と未来を奪われる世代」が生まれるおそれがあります。この世代が、しっかりとした対応を受けず、社会に出た場合、本人と日本の社会全体の大きな損失となります。「休学等をして、今年度の学生生活をやり直したい」と希望する学生にたいして、国が学費・生活費を全額負担するなどの措置も必要となると考えます。問題は、専門分野ごと、学年ごと、地域ごと多岐にわたります。多様な学生の参加にもとづく検討が必要です。

以上

国会議員 各位

## 高等教育無償化プロジェクト FREE

## ステートメント 政府が決定した追加学生支援策について

本日政府は、コロナ禍における留学生、専門学校生、大学院生を含む約43万人の困窮学生を対象にした一人当たり10万円～20万円の給付を内容とする、総額約530億円の追加支援策を閣議決定しました。4月30日成立の第一次補正予算では7億円(対象学生数約2300人)だった学生支援が、大幅に前進しました。これは、現在200以上の大学で行われている署名活動をはじめとした全国の学生のムーブメントの力によるものです。全国の学生の声が政治を動かしています。

しかし、これでは全く不十分であると言わざるを得ません。まず、対象が狭すぎます。すべての大学生、短大生、専門学校生、院生の10人に1人にすぎません。私たちの集めた「影響調査」には「家計収入の減少は5割」、学生の85%がバイトをしているという状況の中「7割の学生が減収」、「学生の5人に1人が退学を検討」などの実態が寄せられています。「バイト収入が途絶えて食事もかなり抑えて苦しい。母は失業した。家賃の支払いも厳しい。親の収入で奨学金の給付型と無利子も該当しないが、兄弟もいるので学費は有利子の奨学金を借りて払っている」(私立大学、3年、世帯年収：600～800万円)などと、世帯年収関係なく困難な学生が広がっており、支援を受けられる学生と受けられない学生の間に分断が生まれることも深く憂慮しています。

さらに、根本的な問題として、コロナ禍で被害を受けているのはすべての学生であるにも関わらず、すべての学生を補償しようという立場がないことです。私たちが取り組んでいる「影響調査」には、大学関係者の多大な努力があるものの「授業数が減っている」、「オンライン授業は講義やゼミの代替にならない」、「実験・実技・実習ができない」、「図書館、大学の施設が使えず、レポート作成、卒論の準備ができない」、「通信環境、資料、テキストのプリントアウトで支出が増えた」など、すべての学生がコロナ禍において学ぶ権利が侵害されている実態が寄せられています。コロナ禍における学生の困難を補償する責任は政府にあります。そもそも大学等は政府の要請に応じて、感染拡大を防止する観点から、閉鎖を行っています。そして、この事態のもとでも、学生らは高額授業料、施設使用料等をいわば「固定費」として、払い続けなければなりません。その原因は、政府が国際人権規約の高等教育の漸進的無償化条項の留保を撤回(2012年)し、学費を下げっていく義務を負ったにも関わらず、GDP比で欧米諸国の半分の水準に高等教育予算を低く抑えてきたことにあります。国立大学の運営費交付金は、2004年度から約1400億円も削減されています。大学生の7割以上が学ぶ私立大学への助成金は少なく、学生1人あたり国立大学生の約13分の1にすぎません。その結果、私立大学の財政の約8割(※)が学生が納める授業料等で占められる構造になっているのです。

私たち高等教育無償化プロジェクト FREE は、4月22日「新型コロナウイルス感染症の影響から大学・専門学校生を守るための緊急提言」を発表し、留学生・専門学校生・院生を含む全学生の前期分の授業料の免除＝「一律学費半額」、アルバイト補償などを求めています。5月11日国会に提出された野党案ではすべての学生への「一律学費半額」が柱となっており、学生の実態に即した重要な支援策だと評価しています。

国会議員の皆さまには、学生の実態を正面から受け止め、与野党で協力し「一律学費半額」などを第2次補正予算に盛り込むよう、大胆な決断を下していただくことを心からお願い致します。

以上

添付資料：学生の実態具体例、新型コロナウイルス感染症の影響から大学・専門学校生を守るための緊急提言(4月22日)、緊急提言の説明文(4月30日)、※大学病院の収入を除いての計算

## 資料：「退学を大いに考えている」学生の実態からの抜粋

(FREE 高等教育無償化プロジェクトの「影響調査」4月27日～5月9日の回答より)

- ・ バイトがなくなり、学費や奨学金返済貯金ができなくなった。春学期は学校で講義を受けられない。全額返還してほしい。債務不履行でしかない。(自宅生。京都 私立大学 世帯年収 380万～500万  
コロナの影響で家計が減りこれから応募する)
- ・ バイトが無くなった。とにかく学生に給付金を出して欲しい、大学に通えなくなる (自宅生。大阪 世帯年収 380万～500万 /授業料免除：コロナの影響で家計が減りこれから応募する)
- ・ 学生や生活費を賄う為にバイトを3つ掛け持ちし、学生と生活費を賄っていたが、コロナでバイトり、残りの一つもシフトが減らされ収入が激減した。まだ今しているバイトはガソリンスタンドだ。の為4ヶ月間休業になる。このままだと収入が0になってしまう。私は今23歳で高卒後就職を一月学校に行き直し2年目に入ります。父母に頼りたくても、両親共に私を産んだ年が遅かった為、もう今だに家のローンもなんとか返しながらか暮らしているので出せるお金もありません。(自学外 京都 世帯年収 270万未満/授業料免除：コロナの影響で家計が減りこれから応募する ※高校卒業後3年  
のため修学支援制度の対象外)
- ・ 親も収入減。バイトが無くなった、学費が払えない (自宅生。愛知 私立大2年 /世帯年収 380万)
- ・ まともな食事をすることができなくなった。アルバイト先の会社が倒産寸前なのでコロナ収束後に復性がある。コロナ収束後でもコロナで収入ゼロのためにした借金を返すことができない。母は不動産テナントが倒産すると収入が半減してしまう。父は医療関係なのでコロナ感染の危険性がかなり高い。な仕送りでは生活が困難です。親の収入の関係で奨学金を受けることはできませんが、生活は苦しくす。また、コロナでオンライン授業になってしまっているので通常の授業で吸収できる知識と完全にうと違うと思います。なので、学費の一律支給や一律減免などを政府に行き行って貰いたいです。(自宅生 大・2年生 世帯年収 800万以上)
- ・ バイト先が閉鎖。社会人から大学生になった為、親を頼らずに入学したところ、バイト先がなくなり。が親の為に世帯収入はさほど変わらず、国からの支援を受けれない。(自宅生。大阪 私立大1年 /  
～800万/)

# 「新型コロナウイルス関連労働相談ホットライン報告」

2020年5月

首都圏青年ユニオン

1、飲食店ユニオン（首都圏青年ユニオン飲食業分会）に寄せられている相談  
 …4月18・19日「飲食店で働く労働者のための新型コロナウイルス関連労働相談ホットライン」

年齢	4月19日	4月18日	合計	割合
10-20代	8	2	10	10%
30代	6	2	8	8%
40代	14	3	17	17%
50代	17	6	23	23%
60代以上	30	5	35	34%
不明	9	0	9	9%
合計	84	18	102	100%

雇用形態	4月19日	4月18日	合計	割合
非正規	56	13	69	68%
正規	11	2	13	13%
派遣	3	0	3	3%
事業主	12	3	15	15%
不明	2	0	2	2%
合計	84	18	102	100%

問題類型別		4月18日	4月19日	合計	割合(合計/102)
休業手当	休業手当出ない	10	48	58	57%
	6割では足りない	0	4	4	4%
雇い止め・解雇		0	10	10	10%
感染リスク		5	2	7	7%
事業主支援		3	14	17	17%
生活相談		0	5	5	5%
その他		0	8	8	8%

## ①休業手当についての相談が圧倒的

- ・人件費削減・営業時間短縮のためにシフトカットされたけど給与補償がない
- ・店舗が休業になってしまったが給与補償がない
- ・6割の給与補償はあるが足りない
- ・非正規にだけ給与補償がされない

## ②職場での感染リスク

## ③事業主からの相談

- ・従業員に給与補償を払いたいけど雇用調整助成金について教えてほしい

・家賃負担などが厳しい。融資や協力金について知りたい。

④雇止め・解雇・派遣切り

2、学生ユニオン（首都圏青年ユニオン学生分会）に寄せられている相談

…4月25・26日「学生アルバイトのための新型コロナウイルス関連労働相談ホットライン」

※ダブルワーク・トリプルワークをしている学生もいるため、相談者数が77人なのに対し、アルバイト先数は93件となっている。

業種	合計	割合
飲食	48	53%
小売り	7	8%
塾・予備校	5	6%
イベント	6	7%
ホテル	4	4%
その他	18	17%
不明	5	6%
バイト先数の合計	93	100%

相談内容	合計	割合
シフト全カット（補償なし）	59	63%
シフト全カット（6割補償）	7	8%
シフト半分以上カット（補償なし）	15	16%
シフト半分未満カット（補償なし）	3	3%
その他	2	2%
不明	7	8%
バイト先数の合計	93	100%

居住	件数	割合
実家	36	47%
一人暮らし	29	38%
その他	4	5%
不明	8	10%
相談者計	77	100%

バイト収入の使い道	件数	割合
学費	24	32%
家賃	25	33%
食費	46	61%
光熱費	36	48%
交通費	21	28%
教材費	19	25%
通信料	20	27%
不回答	9	12%
相談者計	77	100%

○印象的な事例

①

一人暮らしで家賃、光熱費、食費、交通費をすべてバイト収入で賄っている。バイト代は平均で月々15万円程度だった。バイト先が休業し、休業手当は出さないとわれ、収入が0になるから今後生活を維持できない。

②

実家で暮らしており、学費、食費、携帯代を自分でバイトして出している。飲食店でバイトをしており多い時で月13万円の収入があったが、会社から休業手当をまったく出さないとわれ、収入が0になる。このままでは生活していけない。

③

3月までは自立援助施設に住みながら学校に通っていたが、3月から一人暮らしで、月に13万—14万円を自分で稼いでいる。3月中旬から持病でシフトに入っていなかったため貯金を切り崩して生活した。4月から店舗が休業すると言われ、全く入れなくなった。6割の休業手当が支払われるそうだが、3月勤務回数少ないから金額が半分以下になる。親とはもう縁が切れていて、施設も頼れない。4月はまだ家賃と光熱費は払えるが、それ以降は食費も難しい。生活に全然先行きが見えない。

④

バイト先が休業になっているが給与補償は一切なし。親の方が生活保護を受給しており、世帯分離しているため、奨学金を使って学費を払い、自分のアルバイト収入月6万円ほどで生活費を賄っている。

⑤

飲食店でバイトをしているが、コロナの影響で週7日の1日6時間から週2の1日2時間くらいにシフトを減らされた。休業しているわけではないが、営業時間の短縮などがある。月収が5万円ほど減る。店長に2回休業手当について聞いているが、出ないとしか言われない。コロナの影響で親の収入も半減してしまって、生活が苦しい。シングルマザーで母親が個人事業主で、学費を払ってくれているが、今年度は奨学金を受けざるを得ない。奨学金を借りても生活の見通しが大変。休業手当はどうしたらもらえるのか。

⑥

電気工事士としてアルバイトし、月18万円ほど稼ぎ、学費と家賃、生活費を自分で賄っていたが、コロナウイルスの影響で4月いっぱい勤務を控えるよう言われた。その後いつ再開になるかわからないし、休業手当も説明がない。家賃含めて親の支援はない。

⑦

バイト先が4月20日から休業してしまい収入がなくなってしまった。再開の見込みが立っていない。休業手当が出るのか確認したら、出ないという。「政府から休業を要請されているから、不可抗力だから休業手当が出ない」と言われた。バイト収入は月15万円ほど。一人暮らしで、アルバイトで学費、家賃、生活費はすべて賄っているため、今後生活していけない。

⑧

4月12日からバイト先の飲食店が休業になっている。シフトが入っていた分は休業手当が出るが、その後休業手当は出ないのか、店長の方に聞いたところ、「休業は政府からの要



請なので休業手当は出ない。」と言われた。月9-13万円ほどのバイト収入を学費、携帯料金、食費に充てていたが、収入が0になるため、休業手当をもらいたい。

⑨

ダブルワークをしている。自分緊急事態宣言以降、片方は学生がシフトに入れてもらえなくなり、もう片方は休業になる。休業補償については何も説明がない。

⑩

トリプルワークをしている。うち2つのバイト先は時短営業になり、残り1つの飲食店は休業になり、休業手当を社員からは出ると言われたのに、店長に確認したら出ないと言われた。バイト収入月10万円+奨学金。実家だが、食費等生活費や交通費、教材費はすべて自分でねん出。

⑪

週に3~5回働いていたが3月20~3月20日の間はシフト制。4月から週1になって、2週間前に行った際にアルバイト長から「来週からもうシフトには入れられない」と言われた。また休業補償も出ない。5月以降どうなるかわからないから不安。

⑫

店舗は営業しているが、アルバイトはシフト0にされ、正社員だけで回している。契約書ではシフト・労働時間の定めがされているが、シフトカット分は休業補償されるべきなのではないか。雇用調整助成金は学生アルバイトについても申請可能なのか？

⑬

店舗が休業になっているが給与補償なし。4月少しだけ働いただけだから5月の給料は大幅に削減される。親が生活保護受給者であるため、世帯分離しており、基本的に学費と生活費は自分で稼いだお金と奨学金から出している。だれにも頼れず給与補償がないと困る。

⑭

ダブルワークをしており、片方のバイトはシフト全カットで、もう片方は時短営業。連休明けからネット講義が始まるのでPCを買いたかったが、給料が入らないため難しくなってしまった。スマホで受講できるか不明だし、学校からの支援もない。一人暮らしでダブルワーク。月8万円の収入が1万円になってしまう。

⑮

店舗の売上が下がっていて、シフトカット。月6万ぐらいだったのが半分ぐらいに減って

しまった。4月の給料支払いが遅れると言われている。所持金も少なく、光熱費・家賃などの支払いに困っている状態。実家（函館）から、当面の家賃分は借りたが、生活厳しい。親からは実家に帰ってくるように言われているが、祖母がいるため感染させるわけにはいかずできない。休業補償の話は今の所なし。

⑩

飲食店とイベント業のアルバイトを掛け持ちしている。バイト収入と奨学金月10万円で学費と家賃を負担しているが、バイト収入が0になってしまうため、生活困難に。

⑪

喘息、体調が悪くアルバイトを控えている。実家が沖縄で帰ることも出来ず収入がないため生活が厳しい。自主休業では休業補償がもらえないのか。

⑫

2020年4月から専門学校の夜間部に入学。昼間はアルバイトをしながら夜勉強しようと思っていた。2019年9月から今の仕事を始めた。3月から10日間休みになっている。その後再開になり、何日間かアルバイトに行っていた。しかしその後、いまは完全に休みになっている。1人暮らしの生活費は出していたが、給与がなくなったためいまは仕送りを始めたが、給与補償を受けられる制度があれば知りたい。母子家庭で家計が大変。

### 3、最後に

以上のように休業手当が出ない、シフトカットされて給料が大幅に減って生活が成り立たない、休業手当が出たとしても6割の額では生活していけないという深刻な実態がこうしたホットラインから明らかになりました。首都圏青年ユニオンでは、こうした相談を受け休業補償を行わない企業や、シフトカットを行う企業、感染対策を行わず労働者の安全衛生を危険に晒している企業に団体交渉を申し入れ、休業補償を行うことを約束させるなど一定の成果を上げつつあります。これからもこうした未曾有の事態で不利な立場に置かれた労働者たちに寄り添い、労働者の権利・生活を守るべく交渉を粘り強く行っていきたいと思います。